CAMPANOLA

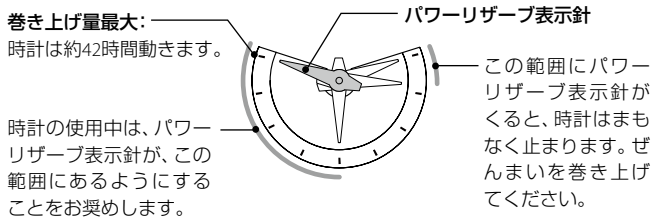
Mechanical Collection Cal.Y513 簡易操作ガイド

仕様 / 操作の詳細は、取扱説明書をご参照ください。 Y513取扱説明書

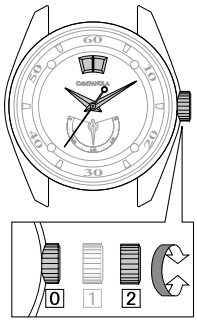
時計の見方

◆パワーリザーブ表示の見かた

パワーリザーブ表示針は、現在のおよその巻き上げ量を表示します。

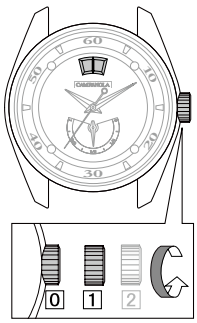


時刻を合わせる



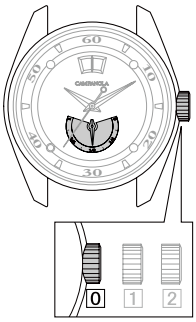
1. **秒針が0秒位置のときに、りゅうずの位置を 2 にする**
2. **りゅうずを回して、時刻を合わせる**
   （午前 / 午後のちがいに注意します。）
3. **時報などに合わせて、りゅうずの位置を 0 にして終了する**

日表示を合わせる

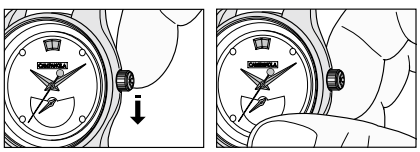


1. **りゅうずの位置を 1 にする**
2. **りゅうずを左に回して、日表示を合わせる**
   次の時間帯は、カレンダー合わせを避けてください。
   時間帯: 午後10時から午前2時まで
3. **りゅうずの位置を 0 にして終了する**

ぜんまいを巻き上げる



1. **りゅうずの位置を 0 にする**
2. **りゅうずを回して、ぜんまいを巻き上げる**
   りゅうずの下側を指の腹で下方向にこするようにして、りゅうずを回します。



機械式時計の精度について

Cal.Y513の精度　　平均日差　　–5秒～＋10秒

精度表示は、常温時における静的精度です。機械式時計の精度は、次の使用条件などにより精度範囲を超える場合があります。

- **ぜんまいの巻き上げ量**
  機械式時計は、ぜんまいが充分に巻き上げられた状態で、最も安定した精度を維持することができます。
- **姿勢**
  機械式時計の精度は、重力の影響を受けて変化します。身につけているとき、時計はさまざまな姿勢（向き）になるため、重力の向きが刻々と変わり、精度に差が生じます。
- **使用環境（温度 / 磁気 / 衝撃など）**
  機械式時計は精度を制御する部分に金属部品が使われているため、温度変化による金属の膨張、収縮、または磁力の影響をうけ精度に差が生じます。
  強い衝撃を受けた場合も精度に差が生じます。